

相馬
ゆうこの

南千住レポート



まちづくり、
くらしの情報
をお届けます

区議会控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627
FAX: 3806-9246 / ✉:arajcp@tcn-catv.ne.jp
相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階
☎・FAX:3807-4192



・HP→
・Twitter @m1010_yuko
・araken-nan.jugem.jp



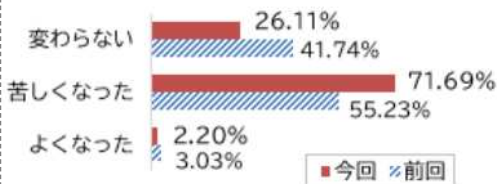
区民アンケート みんなの声で、身近な区政に

10月に開始した日本共産党区議団の区民アンケートへの回答数は、過去最高の1,710件（11月6日時点）に。みなさん、ご協力ありがとうございます。

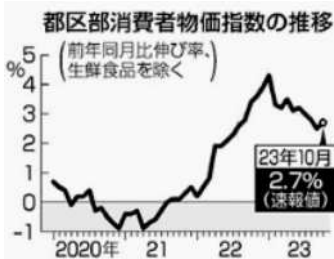
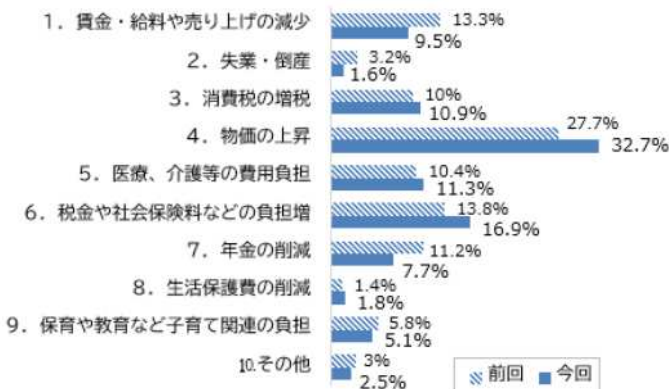


この1年のくらしについては「苦しくなった」が72%。前回と比べ、「変わらない」が大きく減って「苦しくなった」がふえています。

この1年で暮らしは…



苦しくなった原因は、「物価の上昇」が33%で最多に。前回と比べても増加、円安や輸入頼みの経済政策が物価上昇を招き、賃金が上がらないため区民のくらしにも大きな影響が出ています。



年金生活で物価、電気・ガス代の上昇がそのまま生活苦につながっている。生活を切り詰めても限界…



高齢者も現役世代もたいへん!!

今払っている年金を、今の20代は貰えるのか…将来に不安を感じて、子どもをほしいけれどふみきれない



駅北口改札やさくらバス増便など交通、まちづくりのご要望も。自由記載のご意見などもまたご紹介します。

みんな政治に無関心な訳ではなく、気にはなっても気持ちの反映方法が選挙しかなく、名前を連呼したり手を振るだけの選挙で、自ら情報を積極的に取りにいかないと、ほんの少しの情報で選ぶことになり、「もういいや」と諦めているように思う。もっと身近に感じられる区政を



★みなさんの声を聴く「タウンミーティング」を企画したいと思っています。若い方のご意見もききたい!「参加してもいいよ」という方は <arajcp@tcn-catv.ne.jp>まで、お気軽にご連絡ください。お待ちしております~!!

区議会11月会議～21日(火)から開会



11月会議に提案される条例案などは6件。○国保加入者の産前産後期間の保険料免除

を来年から新設○新たな区道の認定○区職員が海外ボランティア等に参加する場合の休業制度の創設など。

21、22日の本会議では共産党区議団からも質問を行います。ネット中継もあります、ぜひご覧ください。

☆条例案などは 6件

総務企画	・一般会計補正予算（第4回）	▶ 3649万2千円を補正 （補正後予算額：1201億2973万1千円）
	・職員の自己啓発等休業に関する条例	▶ 区職員が、スキルアップなどのため3年間の休業を可能とする制度を創設
	・請負代金請求事件に関する和解について	▶ スポーツセンター大規模改修工事の遅延に関わる裁判について、和解成立のための議決を求める
子文育教	・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準等に関する条例の一部改正	▶ 「特別利用教育」の基準（内閣府令第36条第3項）について文言の整理を行う
区福祉	・国民健康保険条例の一部改正	▶ 国保加入者が出産する場合に、産前産後期間の保険料を免除する
建設環境	・特別区道の路線の認定について	▶ 尾久地域において新たに2本の区道を認定する ①(現)私道→「特別区道荒319号線」 ②(現)管理通路2本→「特別区道荒320号線」

※この他、職員の給与改定が行われる予定

11月会議日程

- 11月21日(火) 9:30～全員協議会 10:00～本会議（各党質問）
- 22日(水) 10:00～本会議（各党質問）
- 28日(火) 10:00～総務企画委員会、福祉・区民生活委員会
- 29日(水) 10:00～文教・子育て支援委員会、建設環境委員会
- 12月4日(月) 10:00～福祉・区民生活委員会（集中審議）
- 6日(水) 10:00～幹事長会 11:00～議会運営委員会
- 7日(木) 9:30～全員協議会 10:00～本会議

ぜひ傍聴にお越しください



介護、障がい施策の集中審議を行います

12月4日(月)の福祉・区民生活委員会では、来年度から3年間の介護保険料や介護保険事業の内容などを決める「荒川区高齢者プラン」、住み慣れた地域で暮らしていくための「障がい者総合プラン」の改定について、集中審議を行います。

区の介護施策、障がい者施策全般について幅広く質疑を行い、各党の姿勢が問われます。

「介護保険料の値上げは限界」「当事者の声を聞いてほしい」など、みなさんの声を届けます。委員会の傍聴もお待ちしています。

改定は…

- ・高齢者プラン…3年に一度
- ・障がい者総合プラン…6年に一度



〈法律・生活相談〉

12月の定例法律相談日は 14日(木)です



ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第2木曜18時から。平日の午後15時に法律事務所（北千住）でも可能です。お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

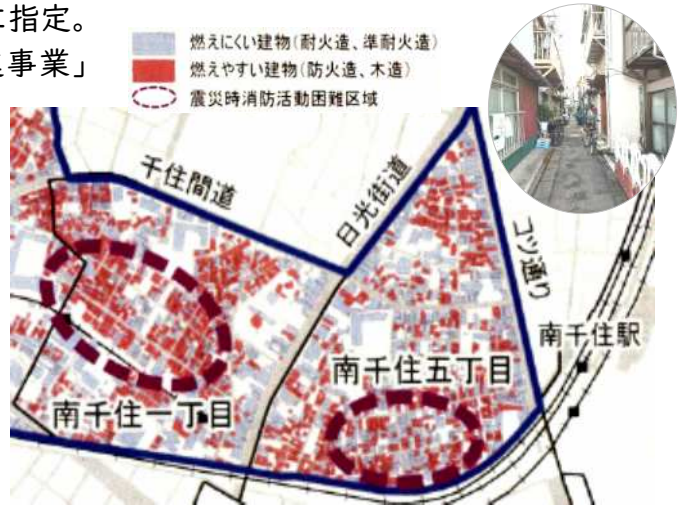
相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

まちづくりは区民の声で～1・5丁目の防災計画

南千住1・5丁目は下町らしい路地や木造住宅が残る地域ですが、震災時に大きな被害が想定されるとして「不燃化特区」に指定。区はさらに「密集住宅市街地整備促進事業」を導入し、今後、道路の拡張や防災スポットの整備などをすすめる方針です。

【木造の建物が密集する地域への支援事業】

	不燃化特区	密集住宅市街地整備促進事業
主体	東京都	国
助成内容	・古い建物の解体、建替え 	・道路の拡張 ・公園や防災スポットの整備 

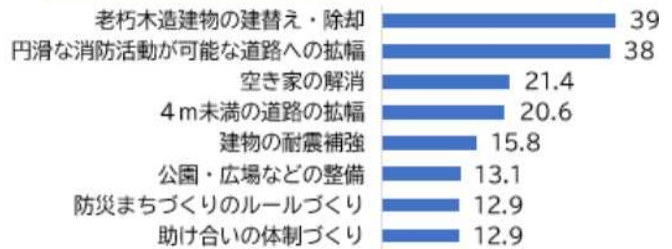


防災性向上 今年7月に南千住1・5丁目を対象に行われた「防災まちづくりアンケート」では、1・5丁目の「防災性の向上に重要だと思う取り組み」について「木造建物の建替え・除却」39%、「円滑な消防活動が可能な道路拡幅」38%という回答に。


木造建物の建替え・除却の助成が実施されていますが、さらに制度の周知と充実が必要です。

また、道路の拡張には周辺の住宅の立ち退きが必要となる場合もあり、住民の理解と納得のもとにすすめること、必要な代替住宅の確保など生活継続への支援が不可欠です。

1・5丁目の
防災性向上に重要だと思う取り組み (%)



まちづくりのワークショップを開催 区は今年度～来年度にかけて地域のみなさんと共にまちづくりワークショップ（防まちミーティング）を実施、アンケート結果も活かして密集事業導入のための「地区計画」を作成する予定です。



防まちミーティング
 まちの課題や資源を共有し、安心なまちにするために必要な取組を話し合い、防災まちづくりの方向性を検討します！

ワークショップには30～70代の13名の応募があったそうで、若い世代の方も含め、より広く地域のみなさんが参加しやすい取り組みとなるよう引き続き工夫してほしい。

【問合せ】防災都市づくり部 住まい街づくり課 ☎03(3802)4319

- ・不燃化特区の木造建築物 解体費助成（1㎡あたり26,000円）
建替え助成（建築設計、工事費の一部）
- ・空き家の解体費助成（費用の2/3・上限100万円）

詳細はHPか以下へ

【問合せ】防災都市づくり部 住まい街づくり課 防災街づくり係 ☎03-3802-3111（内線：2827・2829）

学童・にこにこ 11か所の事業者を変更へ

2つの民間事業者で「職員未配置」が明らかとなり、区は今年度いっぱいまで学童クラブ9か所・にこにこすくーる7か所の事業者を変更。また、

学童クラブ及び放課後こども教室運営業務委託の業者選定に係る公募型プロポーザルを実施します

(区HPより)

三日小の学童・にこにこについて「事業者と学校・地域との信頼関係が不十分」として、事業者の変更を決定。10月26日から

【学童クラブ】

- ・南千住第一・第二学童
- ・峡田学童
- ・尾久学童

【にこにこすくーる】

- ・六端小にこにこすくーる

【学童&にこにこ】

- ・三峡小
- ・四峡小
- ・五峡小
- ・三日小
- ・大門小
- ・尾久小
- ・尾久西小

合計11か所（※右）の新規事業者の公募を行っています。

子どもたちの不安解消を

区内の学童クラブは26か所中24か所、にこにこすくーるは24か所すべてが民間委託で運営されていますが、新年度の事業者変更は学童クラブの約4割、にこにこすくーるの3割にのぼります。



区は引継ぎ期間を3か月もうけるとして、今年中に新たな事業者を決定し来年1月から引継ぎをはじめると考えますが、11か所もの事業者選定が予定通りにすすむのか心配。何より、指導員が変わってしまうことで子どもたちが不安にならないか、子どもに寄り添った区の支援が必要です。



安上がりやめ豊かな放課後を

改めて、コストカット優先の民間委託や非常勤化を切り替えることが必要です。学童指導員の労働環境や待遇を見直し、大規模学童の改善と人手不足の解消、豊かな放課後の遊びや生活を支える指導員の研修など充実させたい。



今こそ、放課後の子どもたちが安心して過ごせる学童クラブづくりに、荒川区が責任をもって取り組むことを求めます。

今こそ、放課後の子どもたちが安心して過ごせる学童クラブづくりに、荒川区が責任をもって取り組むことを求めます。

延命寺のえんにち

11月23日(祝)
11~15時まで
楽しいことが
いろいろあります。



ご意見・ご質問頂きました ○「65歳以上のインフルエンザ予防接種は大田区も無料ですよ」とご指摘を頂きました。21年度調査で少し古かったようです。すみません。65歳以上無料は、先週お知らせした以外に大田・葛飾でも。子どもの助成も、目黒・杉並で始まり13区に。荒川区も遅れをとらずに改善したい。○「売上1000万円以下だったが、インボイス制度が始まり課税業者登録。でも、お客さんに消費税値上げはいいだせず、結局自分もち、深刻です」…経過措置があっても不安だらけ。やっぱりインボイス廃止を。

